

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム悠々居

作成日 : 平成23年3月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	公民館活動に参加しており、今後は認知症サポーター養成等により認知症ケア啓発に取り組む。また、近隣住民との相互交流等も検討され、ホームとしてかかわれる事が無い自治会とお話し合いや気軽に訪問できる環境整備に期待される	①認知症サポーター養成講座など開催し認知症の理解者をふやす。 ②気軽に立ち寄って頂ける施設作りをめざす。	①今度立ちあがるいきいきサロンなどでの認知症サポーター養成講座を開始する。(理解のため) ②町内のゴミ収集場所の掃除に不参加であったが参加させていただき現状の理解と気軽に訪問を広報してみる。 ③老人会への参加者把握	12ヶ月
2	3	定例化した運営委員会の参加メンバーは十分であり地域住民への誘いは充実。今後は委員や家族の意見や提案を議事録に残し更なるサービス向上に反映されることを期待する。	①家族会の立ち上げに協力を得、実施できるようにする。 ②家族の苦情、意見を皆で共有しそのことを糧に一歩進んだケア、かわりをする。	①運営推進会議時や案内配布時家族会のアンケートを取ってみる。 ②情報を1F～3Fすべて共有し皆でカンファレンスし実施していく。	12ヶ月
3	5	(身体拘束廃止宣言)言葉も含め、禁止を皆に理解してもらい、又、入り口の開放～開設者と話し合ってもらいたい。	①言葉も含め身体拘束の絶対廃止。 ②まず1時間からの開放の実施。	①実施しているが、お互いでまた注意し合っていく。教育の繰り返し。 ②昼間の1Hからの開始。	12ヶ月
4	12	継続的な医療行為の必要がなく、家族の意向があればホームでの看取り支援に取るくむこととし、看取り指針を作成している。管理者は今後重度化や終末期の対応について、本人・家族の思いを確認する話し合いの機会を持ちたいとしている。	①どうしてもと望む家族との話し合いを持つ。	①事前に入居者家族に意向調査をする。	6ヶ月

5	13	入居者も参加し本年度は3階を重視した総合訓練を実施している。災害対策については運営推進会議の中でも議題に上り、参加者より様々な意見が出されており、職員の災害に対する認識を深め、訓練の強化や、地域の協力体制をさらに確立したい。	防災訓練について具体的な話し合いが、地域の人と少しずつ協議でき、防災の連携が築ける。	①備蓄を少しずつ備える。 ②ホーム日誌に最終チェック欄をもうける。 ③ガスコンロ周りの掲示物を検討する。 ④職員の防災意識を高める。	1ヶ月
6	14	ホーム内に倫理規定を掲示し、個人情報についての研修会の開催やプライバシーに配慮した電話の対応についてマニュアルを作成している。管理者は呼称や、馴れ合いの言葉かけについて指導を行い、傾聴の姿勢を大切にすることを伝えている。	①カーテン他プライバシーに皆が配慮できる	①接遇教育の実施。 ②カーテンの長さを改善する。 ③トイレドアの使用が出来るよう改善する。	3ヶ月
7	15	法人管理栄養士の作成した献立を基本に調理している。入居者も食材購入や、お茶碗洗い、おやつ作りなどできることを一緒に行っている。キザミやミキサー食等個々の嚥下状態に応じ対応している。会話の弾む中、時には入居者から歌も出る等和やかである。	なるべく食事が身近に感じられる様支援する	①なるべくミキサー食にせずキザミ食で対応できないかの検討を行う。 ②外食計画の検討を行う。	12ヶ月
8	18	季節や天候、入居者の状況に応じ、近隣スーパーでの食材購入や法人敷地内の散歩を行っている。又、老人会主催の盆踊りや歩こう会への参加の他、梅見会への参加も予定。今年度シルバーカーを購入し、外出の機会につなげている。	家族にも協力頂き、皆で楽しく外出する	①家族の方に提案し、計画、ご参加をお願いし実行に移す。	12ヶ月
9	19	入居者が集うリビングには行事写真の掲示や季節の壁掛け、花が飾られている。台所からの匂いや音は入居者の五感を刺激し食への楽しみにつながっている。寛ぎのソファはその時に入居者の状態により位置を変更している。	季節に応じた作品を掲示し、季節外れの掲示物ははずす	各階に掲示物担当を決め実行する。	1ヶ月
10	20	家族の写真や人形、小物など家族の協力により馴染みや好みの品々が持ち込まれている。ホームでは認知症ケアの一環として昼食後しばらく昼寝の時間を設けており居室で気持ちよく休めるよう夜間就寝以外でも寝具の整頓をこまめに行っている。	本人の望む空間作りを目指す	①ご家族に本人の好みを入居時に聞きとりする。 ②部屋替えの際は十分検討し、本人、ご家族に了承を得る。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。